

平成28年度第12回島根大学医学部附属病院臨床研究審査部会

【会議記録の概要】

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>平成29年3月8日(水) 17時30分～18時45分 島根大学医部本棟 4階 第二会議室</p>
<p>出席委員名</p>	<p>直良浩司、村川洋子、田島義証、藤井政俊、和田孝一郎、後藤郁則、松浦政裕、林元之、田中順、高木勇次</p>
<p>議題及び審議結果を含む主な議論の概要</p>	<p>【新規治験の審議】 議題1. Pearl Therapeutics, Inc. の依頼による COPD を対象とした PT010、PT003、PT009 および Symbicort® Turbuhaler® の第Ⅲ相継続試験（管理番号：29-1） これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験の妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>【治験の継続審査：平成28年度からの継続分】 議題1. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による DMARD に治療抵抗性を示す活動性関節リウマチ患者を対象とした CNT0136 の国際共同第Ⅲ相試験（管理番号：24-6） 治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認</p> <p>議題2. アッヴィ合同会社の依頼による糖尿病性腎症患者を対象とした第Ⅲ相試験（管理番号：25-7） 治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認</p> <p>議題3. 中外製薬株式会社の依頼による未治療の進行期中高悪性度非ホジキンリンパ腫を対象とした RG7159 (R05072759) 第Ⅲ相試験（管理番号：25-10） 治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審査結果：承認</p> <p>議題4. 株式会社グリーンペプタイトの依頼による ITK-1 の前立腺癌に対するプラセボ対照第Ⅲ相二重盲検比較試験（管理番号：25-11）</p>

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題5. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による CNT0136ARA3002 (SIRROUND-D) 試験及び CNT0136ARA3003 (SIRROUND-T) 試験を完了した関節リウマチ患者を対象とした継続投与試験 (管理番号：26-1)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題6. 協和発酵キリン株式会社の依頼によるソラフェニブ治療歴を有する c-Met 高発現の切除不能肝細胞癌患者を対象とした ARQ197 の第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検比較試験 (管理番号：26-2)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題7. 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による COPD 患者を対象としたチオトロピウム+オロダテロールの COPD 増悪に対する効果を評価する第Ⅲ相試験 (管理番号：26-10)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題8. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の局面型乾癬患者を対象とした CNT01959 (guselkumab) の有効性及び安全性を評価する多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、第Ⅲ相試験 (管理番号：26-11)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題9. ゼリア新薬工業株式会社の依頼による子宮頸がん患者を対象とした Z-100 の第Ⅲ相試験 (管理番号：27-2)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 10. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による(原題) A Phase 3, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled, Parallel-group, Multicenter Protocol to Evaluate the Safety and Efficacy of Ustekinumab Induction and Maintenance Therapy in Subjects with Moderately to Severely Active Ulcerative Colitis

(邦題) 中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした Ustekinumab による寛解導入療法及び寛解維持療法の安全性及び有効性評価を目的とした第Ⅲ相、多施設共同、プラセボ対照二重盲検比較試験(管理番号：27-6)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 11. 協和発酵キリン株式会社の依頼による COPD 患者を対象とした MEDI563/KHK4563 の第Ⅲ相臨床試験(管理番号：27-7)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 12. 大日本住友製薬株式会社の依頼によるパーキンソンズを伴うレビー小体型認知症患者を対象とした AD-810N の検証的試験〔第3相試験〕(管理番号：27-8)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 13. 扶桑薬品工業株式会社の依頼による持続的血液浄化療法が必要な急性腎傷害患者を対象とした FCU-08 のランダム化比較試験(管理番号：28-1)

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 14. アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能なステージ IV 尿路上皮癌患者を対象とする一次療法としての MEDI4736 単剤療法及び tremelimumab との併用療法を標準治療の化学療法と比較する第Ⅲ相国際多施設共同無作為化非盲検比較対照試験（管理番号：28-2）
治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審査結果：承認

議題 15. バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患を合併した非代償性心不全発現後の心不全患者における全死亡、心筋梗塞及び脳卒中発症の抑制に関して、プラセボを対照としたリバーロキサバンの有効性及び安全性を検討することを目的とした無作為化、二重盲検、イベント主導型、多施設共同試験（管理番号：28-3）
治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審査結果：承認

議題 16. Pearl Therapeutics, Inc. の依頼による COPD を対象とした PT010、PT003、PT009 および Symbicort® Turbuhaler® の第Ⅲ相試験（管理番号：28-4）
治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審査結果：承認

議題 17. 株式会社新日本科学 PPD の依頼による低腫瘍量濾胞性リンパ腫患者を対象に CT-P10 とリツキサンの有効性及び安全性を比較する第Ⅲ相、無作為化、二重盲検、実薬対照、並行群間比較試験（管理番号：28-5）
治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。
審査結果：承認

議題 18. シンバイオ製薬株式会社の依頼による術後疼痛に対する SyB P-1501（フェンタニル塩酸塩）のプラセボ対照二重盲検比較第Ⅲ相臨床試験（管理番号：28-7）
治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの

妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 19. 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による COPD 患者を対象にチオトロピウム+オロダテロールの肺過膨脹に対する効果を評価する第Ⅲ相試験（管理番号：28-8）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 20. 第一三共株式会社の依頼による非弁膜症性心房細動患者を対象とした DU-176b（エドキサバン）第Ⅲ相試験（管理番号：28-9）

治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 21. 丸石製薬株式会社の依頼による急性呼吸窮迫症候群患者を対象とした MR11A8 の第3相試験（管理番号：28-10）
本学病院及び島根県立中央病院から申請のあった上記試験につき、治験期間が1年を越えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。

審査結果：承認

【治験の継続審査：治験実施計画書、同意説明文書等の改訂】

議題 1. アツヴィ合同会社の依頼による糖尿病性腎症患者を対象とした第Ⅲ相試験（管理番号：25-7）

説明文書、同意文書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 2. 中外製薬株式会社の依頼による未治療の進行期中高悪性度非ホジキンリンパ腫を対象とした RG7159（R05072759）第Ⅲ相試験（管理番号：25-10）

治験薬概要書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 3. ゼリア新薬工業株式会社の依頼による子宮頸がん患者を対象とした Z-100 の第 III 相試験（管理番号：27-2）
INVESTIGATOR' S BROCHURE、治験薬概要書（日本語翻訳版）の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果：承認

議題 4. アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能なステージ IV 尿路上皮癌患者を対象とする一次療法としての MEDI4736 単剤療法及び tremelimumab との併用療法を標準治療の化学療法と比較する第 III 相国際多施設共同無作為化非盲検比較対照試験（管理番号：28-2）
説明文書、同意文書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果：承認

議題 5. 丸石製薬株式会社の依頼による急性呼吸窮迫症候群患者を対象とした MR11A8 の第 3 相試験（管理番号：28-10）
本学病院及び島根県立中央病院から申請のあった上記試験につき、同意説明文書・同意書、治験実施計画書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果：承認

議題 6. パレクセル・インターナショナル株式会社の依頼による遺伝性血管性浮腫（HAE）の日本人被験者における血管性浮腫の発作予防及びブレークスルー発作の治療に対する CINRYZE®の安全性及び有効性を評価する第 III 相試験（管理番号：28-12）
治験実施計画書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審査結果：承認

【臨床試験を完了又は中止したものについて】

議題 1. 協和発酵キリン株式会社の依頼による乾癬患者を対象とした KHK4827 の第 IV 相試験（管理番号：25-14）
本学病院での治験実施が終了した旨が説明され、審議した。
審査結果：承認

議題 2. シンバイオ製薬株式会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象とした SyB C-1101 とアザシチジン併用による第 I 相臨床試験(多施設共同オープン試験)(管理番号:27-9) 本学病院での治験実施が終了した旨が説明され、審議した。

審査結果:承認

【治験の継続審査:本学病院における有害事象報告】

議題 1. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による CNT0136ARA3002 (SIRROUND-D) 試験及び CNT0136ARA3003 (SIRROUND-T) 試験を完了した関節リウマチ患者を対象とした継続投与試験(管理番号:26-1)

本学病院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題 2. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の局面型乾癬患者を対象とした CNT01959 (guselkumab) の有効性及び安全性を評価する多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、第 III 相試験(管理番号:26-11) 本学病院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

議題 3. アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能なステージ IV 尿路上皮癌患者を対象とする一次療法としての MEDI4736 単剤療法及び tremelimumab との併用療法を標準治療の化学療法と比較する第 III 相国際多施設共同無作為化非盲検比較対照試験(管理番号:28-2)

本学病院で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果:承認

【治験の継続審査:他の施設における有害事象等報告】

議題 1. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による DMARD に治療抵抗性を示す活動性関節リウマチ患者を対象とした CNT0136 の国際共同第 III 相試験(管理番号:24-6)、及び CNT0136ARA3002 (SIRROUND-D) 試験及び CNT0136ARA3003

(SIRROUND-T) 試験を完了した関節リウマチ患者を対象とした継続投与試験 (管理番号 : 26-1)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果 : 承認

議題 2. アッヴィ合同会社の依頼による糖尿病性腎症患者を対象とした第Ⅲ相試験 (管理番号 : 25-7)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果 : 承認

議題 3. 中外製薬株式会社の依頼による未治療の進行期中高悪性度非ホジキンリンパ腫を対象とした RG7159 (R05072759) 第Ⅲ相試験 (管理番号 : 25-10)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果 : 承認

議題 4. 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による COPD 患者を対象としたチオトロピウム+オロダテロールの COPD 増悪に対する効果を評価する第Ⅲ相試験 (管理番号 : 26-10)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果 : 承認

議題 5. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の局面型乾癬患者を対象とした CNT01959 (guselkumab) の有効性及び安全性を評価する多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、第Ⅲ相試験 (管理番号 : 26-11)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 6. ヤンセンファーマ株式会社の依頼による(原題) A Phase 3, Randomized, Double-blind, Placebo-controlled, Parallel-group, Multicenter Protocol to Evaluate the Safety and Efficacy of Ustekinumab Induction and Maintenance Therapy in Subjects with Moderately to Severely Active Ulcerative Colitis

(邦題) 中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象とした Ustekinumab による寛解導入療法及び寛解維持療法の安全性及び有効性評価を目的とした第Ⅲ相, 多施設共同, プラセボ対照二重盲検比較試験 (管理番号: 27-6)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 7. アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能なステージ IV 尿路上皮癌患者を対象とする一次療法としての MEDI4736 単剤療法及び tremelimumab との併用療法を標準治療の化学療法と比較する第Ⅲ相国際多施設共同無作為化非盲検比較対照試験 (管理番号: 28-2)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 8. バイエル薬品株式会社の依頼による冠動脈疾患を合併した非代償性心不全発現後の心不全患者における全死亡、心筋梗塞及び脳卒中発症の抑制に関して、プラセボを対照としたリバーロキサバンの有効性及び安全性を検討することを目的とした無作為化、二重盲検、イベント主導型、多施設共同試験 (管理番号: 28-3)

依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 9. Pearl Therapeutics, Inc. の依頼による COPD を対象とした PT010、PT003、PT009 および Symbicort® Turbuhaler® の第Ⅲ相試験（管理番号：28-4）

依頼者から報告された当該試験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 10. 株式会社新日本科学 PPD の依頼による低腫瘍量濾胞性リンパ腫患者を対象に CT-P10 とリツキサンの有効性及び安全性を比較する第Ⅲ相、無作為化、二重盲検、実薬対照、並行群間比較試験（管理番号：28-5）

依頼者から報告された当該試験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 11. 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による COPD 患者を対象にチオトロピウム＋オロダテロールの肺過膨脹に対する効果を評価する第Ⅲ相試験（管理番号：28-8）

依頼者から報告された当該試験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 12. 第一三共株式会社の依頼による非弁膜症性心房細動患者を対象とした DU-176b（エドキサバン）第Ⅲ相試験（管理番号：28-9）

依頼者から報告された当該試験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き試験を実施することの妥当性について審議した。

審査結果：承認

議題 13. パレクセル・インターナショナル株式会社の依頼による遺伝性血管性浮腫（HAE）の日本人被験者における血管性浮腫の発作予防及びブレークスルー発作の治療に対する CINRYZE®の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相試験（管理

	<p>番号：28-12)</p> <p>依頼者から報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用に関する報告について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審査結果：承認</p>
特記事項	なし